

# 令和4年度「山形学」第2回講座 実施報告書(HP版)

- ◆日時：8月20日(土) 13:30～16:00
- ◆会場：遊学館3階第1研修室
- ◆テーマ：大テーマ「食」をめぐる山形の地域課題  
第2回テーマ「つくる場からみる社会の変化」
- ◆内容：講師：小沢 互 氏(山形大学学術研究院(農学部)教授)  
菊地 航平 氏(株式会社かほくらし社)  
コーディネーター：下平 裕之 氏(「山形学」企画委員)  
出席委員 菊地氏・本田氏・松尾氏・中川氏

## ◆プログラム

13 : 30	開会
13 : 35	小沢氏講演
14 : 25	休憩(5分間)
14 : 30	対談：菊地氏、下平氏
15 : 20	休憩(10分間・質問票回収)
15 : 30	質疑応答
15 : 55	コーディネーターまとめ
16 : 00	終了

- ◆参加者数： 29名

- ◆主催：公益財団法人山形県生涯学習文化財団 後援：山形県教育委員会

## ◆当日の様子

第2回講座「つくる場からみる社会の変化」では、山形の食を「つくる」場からみて、今どのような変化が起こりつつあるのかを2つの事例より学びました。

はじめに、講師の小沢氏より山形大学農学部が庄内地域の自治体やJA等と一緒に取り組んでいる社会人・学部生を対象とした農業後継者の人材育成事業についてお話いただきました。今年度7年目になるこの事業では、庄内地域で農業を志す方に対し、技術の研修やビジネス支援だけでなく、受講生同士が学び合い交流できる仕組みや、修了後の農業相談について説明していただきました。

次に、講師の菊地氏とコーディネーターの下平氏による対談が行われました。菊地氏は山形大学人文社会科学部卒業後に河北町の地域おこし協力隊として地域商社(株)かほくらし社に配属。河北町の農産物等に付加価値をつけて販路を作っていること、そしてマーケット・イン視点の商品づくり等の会社の事業内容や、アイデア溢れる内容で住民や高校生たちと協力して地域の課題解決に取り組んでいることをお話いただきました。下平氏との軽快なトークも受講者に大好評でした。

受講者からは「農業と食、問題と展望がわかりやすかった。」「ふだんあまり意識していなかった農業、食糧生産、生産者と消費者をつなげる活動等、成果や課題を聞くことができた。」「大学が地域社会に門戸開放し、社会貢献している姿にとっても好感が持てました。理屈だけでなく行動を起こすことが大切ですね。」「どの地域でも問題となっている担い手不足、状況がわかって良かったです。また、大好きな河北町の若々しい活動事業が河北を作っていたのですね。これからの展望に注目していきたいです。」等の声が多く寄せられました。農業後継者の人材育成、そして農作物の新しい付加価値の付け方や販路の確保等、食と農の現在の課題とそれを解決するための取り組みを考える講座となりました。

## \*参加者の声\*

- ・食を担う人材がいろいろな形で育っているのだなと思いました。
- ・農業と食、問題と展望がわかりやすかったです。
- ・農業についてのいろいろな取り組みを知ることが出来てよかったです。
- ・若い方の挑戦が新鮮だった。つくる人が楽しんでいるのがいいなと思いました。
- ・(株)かほくらし社の活動を初めて知りました。河北町はとても大好きな街でイタリア野菜も良く購入していました。詳しく街の様子を知る事ができ良かったです。
- ・菊地君の職場活動報告がすばらしい。ぜひ、かほくらし社の成果が上がることを期待します。
- ・農業に対して明るい未来が感じられました。
- ・消費者の視点での“ものづくり”であるべきと再認識をしました。
- ・ふだんあまり意識していなかった、農業、食糧生産、生産者と消費者をつなげる活動等、成果や課題を聞くことができました。
- ・大学が地域社会に門戸開放し社会貢献している姿にとっても好感が持てました。理屈だけでなく行動を起こすことが大切ですね。人間一生修行だものね。菊地航平さんのような若いエネルギーが地域を活性化しているお話を伺い、将来への明るい希望が持てました。
- ・農業後継者減少の折、新規就農者開拓のため大学が関わらなければならない所までできているとは、大学も変わったものだなと思いました。時代の流れでしょうか？
- ・農業をする人、その農産物の販路を考える。両方が必要なので、両方の話を一緒に聞けたので興味深かったです。
- ・若い方の活躍を知ることができて、たのもしく感じました。
- ・どの地域でも問題となっている担い手、状況がわかって良かったです。また、大好きな河北町の若々しい活動事業が河北を作っていたのですね。これからの展望に注目していきたいと思います。
- ・頑張られているお二方の熱意に触れる事が出来ました。口に入れるもので我々は動いているので、エネルギーをいただく大切さも実感できました。

## ○当日の様子



講師の小沢氏



講師の菊地氏



対談:菊地氏×下平氏



質疑応答の様子